**～秋を楽しく描いてみましょう～木の実（前編）**

秋も深まってきましたね。今回はそんな秋の風景のひとつ、コロコロかわいいどんぐりやくりを、桑本さんの楽しい解説を見ながら描きます。

* **描き方**

**どんぐりを描きます**

**どんぐり本体（堅果）・・・・・（図Ａ）**

 **基本図形** **楕円** をクリックして、少し縦長の楕円を描きます。

 **塗りつぶしの色** **→** **ベージュ**

 **線の色** **→** **線なし**

**ぼうし（殻斗）・・・・・（図Ｂ）**

 **フローチャート** **論理積ゲート** をクリックして、

（１）のような形を描きます。

 **右へ９０度回転** させてください。

 **塗りつぶしの色** **→** **こげ茶**

 **線の色** **→** **線なし** ・・・（１）

 **基本図形** **台形** をクリックして、台形を描きます。

 **上下反転** させて、形を整えましょう。

 **塗りつぶしの色** **→** **こげ茶**

 **線の色** **→** **線なし** ・・・（２）

（１）と（２）を重ねて、**グループ化**してください。・・・（３）

**顔・・・・・（次ページ図Ｃ）**

 **目**

 **基本図形** **楕円** をクリックして、縦長の楕円を描きます。

 **塗りつぶしの色** **→** **濃いこげ茶**

 **線の色** **→** **線なし**

コピー、貼り付けで二つ作りましょう。・・・（１）

 口

 **基本図形** **月** をクリックして、月を描きます。

黄色の調整ハンドルを左にドラッグして形を整え

 **左へ９０度回転** させておきましょう。

 **線の色** **→** **濃いこげ茶** ・・・（２）

 **ほっぺ**

基本図形 **楕円** をクリックして、円を描きます。

 **塗りつぶしの色** **塗りつぶし効果** **グラデーション** ２色を選択。

**ほっぺ** は、ワード2010では、図形で円を挿入し、**図形の効果**で**光彩**を利用することで作れます。

 **色** **（１）**ピンク **色** **（２）**白

**透過性　終了値　１００％**

 **グラデーションの種類** **→** **中央から**

 **バリエーション** **→** **左**

 **線の色** **→** **線なし**

 **ピンクのぼかし** の上に、 **白で塗りつぶした円** を重ね、**グループ化**してください。コピー、貼り付けで二つ作りましょう。・・・（３）

 **ほっぺ** の **透過使用のグラデーション** をそのまま印刷すると（２）の色が **透過** されずそのまま印刷されてしまいます。ここで、 **形式を変えて貼り付け** しておくと便利。

ワード2010では、**黄色の調整ハンドル** を上から下に



**ひげ（柱頭）・・・・・（図Ｄ）**

 **星とリボン** **星１６** をクリックして、星を描きます。・・・（１）

 **黄色の調整ハンドル** を右いっぱいにドラッグしてください。・・・（２）

左図（３）のような形に整えましょう。

 **線の色** **→** **こげ茶** ・・・（３）

※**目・口・ほっぺ・ひげ（柱頭）**は、 **くり** にも使いますので、それぞれコピー、貼り付けをして残しておいてください。

**グループ化します・・・・・（図Ｅ）**

下から **ひげ（柱頭）** **どんぐり本体** **ぼうし**

 **目：口：ほっぺ** の順番に重ねていきましょう。

すべてを選択して、**グループ化**してください。



違う色も作っておきましょう。

お好みでいいと思います。

**くりを描きます**



**くりの本体・・・・・（図Ａ）**

 **基本図形** **五角形** をクリックし、五角形を描きます。

 **基本図形** **楕円** をクリックし、楕円を描きます。

楕円の上に五角形を重ねましょう。

すべてを選択して、**グループ化**してください。（１）

五角形の角が、楕円からはみ出さないよう

注意してください。

 **塗りつぶしの色** **→** **茶**

 **線の色** **→** **線なし** ・・・（２）

**くりの座の部分・・・・・（図Ｂ）**

 **基本図形** 月 をクリックして月を描きます。

 **左へ９０度回転** させて形を整えましょう。

 **塗りつぶしの色** **塗りつぶし効果**

 **パターン** **５％**

 **前景** **→** **ベージュ** **背景** **→** **濃いこげ茶**

 **線の色** **→** **線なし**

**組み合わせます・・・・・（図Ｃ）**

（Ａ）と（Ｂ）を重ね合わせて、**グループ化**してください。

（Ａ）の **くりの本体** が **最背面** です。（１）

**グループ化**した **くり** に顔を組み合わせましょう。

 **どんぐり** でコピーしておいた

 **目・口・ほっぺ・ひげ（柱頭）** を重ね合わせます。

 **口** は、 **黄色の調整ハンドル** を上にドラッグしてください。

 **塗りつぶしの色** **→ 塗りつぶしなし**

 **線の色** **→** **濃いこげ茶**

 **線の太さ** **→ ０７５ｐｔ**

すべてを選択して**グループ化**しましょう。・・・（２）

どんぐりと同じように、くりも違う色を作っておきましょう。お好みでいいと思います。

**葉っぱを描きます**

**葉っぱ・・・・・（図Ａ）**

**星とリボン 星１６** をクリックして、

少し縦長の星を描きます。

**黄色の調整ハンドル** で、形を整えてください。

**塗りつぶしの色 →**  **塗りつぶし効果 → グラデーション** **２色** を選択。

**色 （１）緑　色 （２）濃い緑**

**グラデーションの種類 → 右下対角線**

**バリエーション → 左上**

**線の色 → 線なし** ・・・（１）

**葉脈と組み合わせます**

**０．７５ｐｔ** の**白** の直線を描き

**葉っぱ** の上に重ねましょう。

すべてを選択して、**グループ化** 。・・・（２）

サイズを増やします

コピー、貼り付けしながら **小・中・大** の、３種類のサイズを作りましょう。・・・（３）

**枝・・・・・（図Ｂ）**

**2.25 pt**の **こげ茶** の直線を描きます。

.**組み合わせましょう・・・・・（図Ｃ）**

左図のように組み合わせましょう。

**枝** が **最背面** です。

すべてを選択して、グループ化してください。

今回は、**葉脈** を１本だけにしましたが

もう少し増やしてもいいですね。

形なども、いろいろ工夫してみてください。

**かごを描きます**

**かご本体・・・・・（図Ａ）**

**フローチャート** **論理積ゲート** をクリックし、

左のような図形を描きます。

**塗りつぶしの色** **→ 塗りつぶし効果**

**パターン → れんが斜め →**

**前景** **→ 濃いこげ茶 背景 → ベージュ**

**線の色 → 線なし**

**影効果 → 影スタイル５**

**影の色 → 濃いこげ茶**

**持ち手・・・・・（図Ｂ）**

**かご本体** を、コピー、貼り付けで増やし

**書式 図形の変更** から **基本図形 → 角丸四角形** を選びクリックします。

左図のように形を整えましょう。・・・（１）

**濃いこげ茶** で塗りつぶした **円** を

**持ち手** の上に重ねて

**グループ化** してください。・・・（２）

**かごの縁・・・・・（図Ｃ）**

**持ち手** と同じように

**かご本体** を、コピー、貼り付け で増やし

**書式 図形の変更** から

**フローチャート → 端子** を選びクリックします。

左図のように形を整えましょう。

**パターン** の **背景** の色を **茶** に変更してください。後は同じです。

**組み合わせましょう・・・・・（図Ｄ）**

下から **かご本体 かごの縁 持ち手** の順番に重ねていってください。

すべてを選択して、**グループ化** しましょう。

これで全部揃いました。

次に、かごの中へ **どんぐり** や **くり** を入れていきましょう。.

**組み合わせます**



バランスよく組み合わせましょう。作成した**どんぐり、くり、葉っぱ** をコピー、貼り付け で増やしながらレイアウトしていきましょう。

かごの手前に、**どんぐり くり** を置いてみました。

すべてを選択して、**グループ化** してください。

これで完成です。

※ Vista / Word 2007 を使用しています。

※ 使用した **色** は、**白 黒** 以外は **ユーザー設定** です。

コロコロとした**どんぐり** と**くり** ができました。かごからこぼれ落ちるほどの、たくさんの木の実。楽しそうに見えるでしょうか？

2011/11/18